

6年生のページ

最後の伸びっ子発表会

「あ～最後だな。」伸びっ子発表会当日の朝、気合いを入れるような寂しがるような、子ども達の声がありました。自分達で決めたテーマ「伝えよう！学んだことを感謝の気持ちで～32人全員主役～」の達成を目標に、そして6年間で最高の発表会にしたいという思いをもって、13人の6年生は本番に臨みました。

豊松一番太鼓も、劇「ふるさと豊松」も、全校合唱も、子ども達は出番の1つ1つを一生懸命がんばりました。出番前には緊張や不安が感じられる顔でしたが、出番が終わった後の子ども達の顔からは、達成感や満足感が伝わってきました。あたたかい拍手をいただき、ありがとうございました。

短い練習期間でしたが、だからこそ、子ども達は集中して取り組みました。1回の練習を大切にしながら、よりよい発表にするために自分達で話し合っ



アイデアを出し合いながら1つのものをつくっていくこと、声や表情を工夫して表現すること、縁の下の力持ちとして影で誰かを支えること、発表会を通して学んだことをこれからにつなげていって欲しいです。



準備、出番、片付けまで、できることを一生懸命やり切りました！

中学校が楽しみです

14日（火）に神石高原中学校へ、授業・部活動体験に行きました。緊張と興奮の中、中学校に着くと、先輩達が気持ちのよいあいさつで迎えてくれました。はじめに音楽の授業を体験し、中学校の校歌を学習しました。油木小学校、神石小学校、そして豊松小学校の6年生、総勢30名。来年のクラスメイトと一緒に、声を合わせて歌いました。



歌詞の意味を大切にしながら、気持ちを込めて歌いました。3つの小学校が一緒になっても、大きな声を出し、のびのびと歌うことができていました。